

認知症の進行に合わせた「家族の心がまえ」や「ケアのポイント」

この表は、アルツハイマー型認知症の進行と主な症状をもとに作成しています。認知症の原因となる疾患やお身体の状況などにより経過は異なりますが、今後を見通す参考にしてください。家族や周囲の方が、認知症を理解し、進行に合わせて対応していくことが大切になります。

	健康	認知症の疑い	ひとりで生活ができる	見守りが必要	手助け・介護が必要	常に介護が必要
認知症の進行(ご本人の様子)	-	●もの忘れが気になる ●お金の管理や買い物、書類の作成などはおひとりでする	●もの忘れにより生活しづらさがある ●日付や時間がわからなくなる ●買い物やお金の管理にミスが見られる ●日常生活はなんとなく行っている	●買い物やお金の管理ができない ●服薬管理ができない ●電話の応対や訪問者の対応が困難 ●道に迷うことがある	以下のことに手助け・介護が必要になる ●着替え ●入浴 ●食事 ●排泄 ●整容(洗面・歯みがき・化粧)	●車椅子・ベッドでの生活が中心になる ●食事をとることが困難になる ●言葉による意思表示・理解が困難になる
家族の気持ち(例)	●否定、年齢のせい、言えはるはず	●混乱 ●認知症に振り回されてしまう、自分だけがなぜ、拒絶	●介護の疲れ	●割り切り ●受容 ●どう取るのか		
家族の心がまえ	学び、理解しよう。	仲間をつくって情報収集しよう。	頑張らなくていい!	まずは自分の健康を!	終末期のケアについて確認しよう。	
ケアのポイント	気づき-相談 ●いきいき支援センターやかかりつけ医に相談	介護保険の申請等 ●要介護認定申請等 ●薬による治療 ●役割や社会参加の機会をもつ	日常的な支援、行動心理症状や身体合併症への対応 ●介護保険サービス等の利用 ●地域での見守り、支えあい ●行動心理症状などは、認知症専門医療機関へ	重度・終末期のケア ●介護保険サービスの利用 ●在宅での診療、看護 ●穏やかに苦痛なく過ごす		
本人・家族を支援する主な制度やサービス等	相談窓口 いきいき支援センター	居宅介護支援事業者(ケアマネジャー)	家族支援 認知症の人と家族の会 家族サロン、家族教室、もの忘れ相談、家族交流会	介護福祉 ホームヘルプ、デイサービスなどの介護保険サービス等	医療 かかりつけ医 認知症疾患医療センターなどの専門医療機関	生活支援 地域での見守りや支えあい活動、民生委員、認知症サポーター 権利擁護、財産管理、成年後見制度
	予防 いきいき教室、趣味や特技を活かせる場 地域での交流の場	住まい 自宅		グループホーム	特別養護老人ホーム	

区ごとの詳しい情報は各区で作成している「認知症ケアパス」をご覧ください。

ご存知ですか? 「認知症ケアパス」

名古屋市認知症相談支援センター

高齢社会の現代において、認知症は誰にとっても身近なことです。2025年には、高齢者の5人に1人が認知症になるとも言われています。だからこそ、一人一人が認知症を「自分事」として捉え、「認知症とともによりよく生きる」ために、早い段階から正しい情報を得ることが大切になります。そのために、「認知症ケアパス」が重要視されています。

Q. 認知症ケアパスって、なんですか?
A. 認知症の進行に合わせた「いつ、どこで、どのよう」な医療・介護サービスを受けられるのかをわかりやすく示したものです。(図1)「パス」という言葉は、「道、流れ」を意味します。認知症は少しずつ状況が変化していき、さまざまな時で適切な資源・サービスを利用しななく、慣れた地域で安心して暮らすように、ケアの流れをまとめています。

Q. 認知症ケアパスは、なぜ必要なのですか?
A. 認知症ケアパスがあることで、自分の地域にはどんな相談窓口があり、どんなサービスが受けられるのか、地域ではどんなサポートがあるのかなど、必要な情報をあらかじめ知ることができると、そうすると、認知症の人や家族は、早いうちから「こんな生活をしていきたい」という目標を立てやすくなりますし、これからの見通しを立てることができるので安心感につながります。

Q. 名古屋にも、認知症ケアパスがあるのですか?
A. 名古屋市では、各区で認知症ケアパスを作成・配布しています。区によって、医療・介護の専門職、地域住民、認知症の人を介護する家族など、認知症に関わるさまざまな方が集まって作成しました。区の特徴を生かし、独自の資源やサポートなど、地元の情報を発信しています。

Q. 自分が住んでいる区の認知症ケアパスを見てみたいですか?
A. お住まいの区のいきいき支援センター等で配布しているほか、ウェブサイトで「なごや認知症あんしんナビ」でも公開していますので、ぜひご覧ください。

URL : http://n-kenkei.jp/carepass_all.html

名古屋市高齢者就業支援センター 講習受講者募集中!

高齢者の方を対象に、さまざまな講習を実施し高齢者の方の社会参加を支援しています! あなたも第二の人生、新たな生きがいを見つけてみませんか?

◆実施している講習

- 8月募集 (9月実施) ☆申込期間 8/1(火)~8/21(月)**
 - ・樹木管理講習 ・毛筆講習
 - ・プロが伝えるラクラクおそうじ術(家庭編)
 - ・認知症サポーター養成講座 ・介護の仕事アクセスガイド
- 9月募集 (10月実施) ☆申込期間 9/1(金)~9/20(水)**
 - ・にこにこ健康講座 ・介護の仕事体験講座
 - ・パソコン/ワード(基礎)・エクセル(基礎)
- 10月募集 (11月実施) ☆申込期間 10/1(日)~10/20(金)**
 - ※来所、電話でのお申し込みの場合は、10/2(月)~
 - ・子育て支援者養成講習 **新規**
 - ・介護職員初任者研修
 - ・ホームページ作成入門 ・パソコン/P検3級試験対策講習

その他にも月によってパソコン各種講習、就職支援講習などを行っています。
※各講習の詳細開催時期・対象者・受講料などは講習によって異なります。詳細についてはお問い合わせ下さい。

◆名古屋市高齢者就業支援センター
(指定管理者:名古屋市シルバー人材センター)
〒466-0015 昭和区御器所通三丁目12-1

お問い合わせ先: ☎ **842-4691**

◎ホームページもごさいます。
アドレス: <http://www.bes-c.com/>

◎就業に関する相談も行っています。
相談窓口(土日祝日除く9時~17時) ☎ 842-4692

まずはお気軽にお電話ください!

アクセス情報
地下鉄「御器所」駅
②番出口を出て右手に40分、「御器所ステーションビル」4・5階

平成29年度 名古屋市高年大学鯉城学園 納涼健康講座 知って安心! イキイキ健康・いきいき長寿

- ◆日時 / 7月26日(水)、7月28日(金)、8月2日(水)、8月3日(木)、8月4日(金)
いずれも10:00~11:30
- ◆場所 / 伏見ライフプラザ5階 鯉城ホール
(中区栄一丁目23-13)
- ◆受講料 / お得な全5回券: 1,500円(1回あたり300円)
1回券は500円
- ◆問合せ / 名古屋市高年大学鯉城学園
TEL(052)222-7521 FAX(052)222-7523
- ◆その他 / 高年大学鯉城学園では、7/19(水)に第128回公開講座(入場無料)を開催、また、毎月「体験専門講座」も実施中です。詳しくはお電話、ホームページ(<http://kojogakuen.com/>)でご確認ください。

